



11月のえんだより

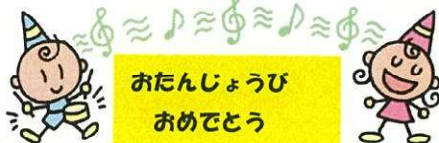


地面に舞う落葉は、赤や黄、オレンジから茶色へと色を変え、季節の変化を感じます。早くも7日には立冬を迎えようとしています。子ども達は園庭で、縄跳びや竹馬、鬼ごっこなどをして遊んだり、近くの公園へ散歩に出かけたりと、深まりゆく秋を全身で感じ、元気に過ごしています。その中で、年齢の低い子ども達の中でも、お互いの関わりも徐々に深みを増し、自分の思いや不思議に思ったことを相手に伝え、友だち同士での言葉のやりとりもできるようになってきています。また、一つのお話や物語からそれぞれの豊かな発想を膨らませて表現しようとする姿もみられるようになり、子ども達は日々成長しています。これから子ども達が、様々な活動を楽しむことを通して表現が豊かになるように、また受容的・応答的な関わりの下で何かを伝え受け止めようとする意欲や身近な大人との信頼関係を深め、人と関わる力の基盤を育みたいと思います。



行事予定

8日(月)	リトミック	15日(月)	七五三参拝(天疫神社) 5歳児
9日(火)	育児講座(槻田市民センター)	15、16日(月・火)	身体測定
11日(木)	避難訓練	22日(月)	つどいの会(3,4,5歳児)



11月生まれのお友だちは、7名います。今月は、絵本「おやおや おやさい」の一場面をとり、正面玄関にお誕生児の紹介をしています。



すみれ組に1名入園してきました!

なかよく一緒に遊みましょう

読書の秋を楽しもう!

10月27日~11月9日は「秋の読書週間」です。近年人々の読書離れが危惧されていますが、本との出会いによって想像(創造)力や人を思う心、社会のルール等たくさんの学びを得る事ができます。保育園の正面玄関にも、絵本コーナーがあります。子どもの年齢や興味、季節に合った絵本を探す時間も楽しみのひとつです。子ども達一人一人の世界を広げる素敵な一冊を探求する楽しさなど、読書週間を機に本の面白さを子ども達と共有したいですね。

コラム：豊かな心の成長を育むために

子どもの心の発達の土台は、「自己の発達」と「社会性の発達(次回説明します)」といわれています。「自己の発達」とは様々な定義されますが、概ね「自尊心・自己肯定感：自分を愛し、大切にしようとする心の傾向、自分が持っている力に対する自信」「自制心：自分の行動をコントロールできる力、やり抜く力や粘り強さ」「自立心・自律性：自分の行動を一定の規準に則って調節できる力」などで構成されています。これらは子どもと大人との基本的な信頼感に支えられます。子ども達のこれからの力を育て、自ら主体的に育つ事を目指してご家族と協働していきたいと思っています。

マラソン大会応援ありがとうございます!

雲一つない晴天の中、元気に3、4、5歳児は各年齢のコースを完走することができました。保護者の方々、地域の方々からの熱い応援に子ども達も「旗を振ってくれたね」「がんばれーの声聞こえたよ」と、喜びと嬉しい気持ちを話して達成感を味わっていました。地域の方々に見守られている事を子ども達と同様に職員も実感し、今後も地域に寄り添い、地域に支えられるふたば保育園でありたいと思います。